



阿南南部高齢者お世話センターだより

令和 4年度 春号



阿南市新野町信里65番地
心和会 ケアハウス悠和館内
電話 0884-36-3634
FAX 0884-36-3823
(休日・時間外は転送電話で対応)
yuwa363820@mist.ocn.ne.jp

阿南南部高齢者お世話センターは
気軽に介護や福祉の相談ができる
阿南市の委託を受けた公的機関です

担当地区：新野町・福井町・椿町・椿泊町（地区外の方も相談できます）



お世話センター連絡会(第2層協議会)総会

お世話センター連絡会(第2層協議会)総会では、地域の各種団体の主要な方に参加いただいています。市の方針をお伝えし、さまざまなご意見を市に還元することで、地域の声から、より良い地域作りが検討されています。



R3.6.30 椿地区



R3.7.14 福井区



R3.7.16 新野区

小地域見守りネットワーク

令和3年度 小地域見守りネットワークを開催しました。
地区ごとに民生委員単位で、地域のみなさまに参加いただいています。
気になる人をさりげなく地域で見守り、急変時の早期発見・早期対応につなげられるよう、一緒に地図を見ながら地区情報の共有を行います。
必要な人には、適切な専門機関につなげることも可能です。
地域のみなさまには、ご協力いただきありがとうございました。



R3.12.16 椿地区



R3.11.29 福井地区



R3.12.6 福井地区



R4.1.21 福井地区

地域福祉活動計画策定委員会

地域福祉活動計画策定委員会に参加しました。
策定委員会で決まったことを基に、実行委員会で地域活動を行います。
阿南市地域福祉活動計画は、阿南市社会福祉協議会が中心となり
14地区の地域住民と一体となって推進され、
阿南市の第3期 阿南市地域福祉計画(地域共生推進課)とも連携強化されています。

R3に策定
R4~R8に活動するよ



令和3年度までの活動(実行)



R3.10.12 健康717(新野)
「脳梗塞の診断、治療と予防」
阿南医療センター 脳神経外科 坂東一彦Dr.



令和4年度のからの計画(策定)



R3.11.4 福祉活動策定委員会(福井)

阿南市(地域共生推進課)	社会福祉協議会
阿南市地域福祉計画	阿南市地域福祉活動計画
基本理念	
「あんしんと 福祉でえがく 笑顔のまち あなん」	「こころのきずな つないで えがおの たのしいまちに」
基本視点	基本目標（一本化）
支え合う	①助け合い支え合う人と地域づくり 「支え合い」
みつける	②福祉活動の推進と担い手づくり 「育成」
つなげる	③誰もが利用しやすい福祉環境づくり 「環境」
支え合う	④安心して暮らせる安全なまちづくり 「安心」



第3期から、市と社協の「基本目標」が一本化されたよ
地域共生社会の実現に向けた体制整備が進められているんだ

阿南南部高齢者お世話センターだより

出前講座

看護師の「フレイル」、社会福祉士の「消費者被害」、主任介護支援専門員の「自立」など、ちょっと難しい話を分かりやすく説明します。

日常生活での注意点(コロナ・脱水症・低温火傷など)や、**ラシーサカード**のゲーム・**お宝発掘プロジェクト**の写真で、若いころや昔の地域の思い出を、懐かしく思いながら話し合いました。



R3.4.22 つばき幸の会



R3.8.4 椿泊シーサイドサロン



R3.9.2 海老川サロン100歳がい

「おまかせ！」でも
依頼できるんだ

みんなの作品が
展示されたよ



～ 出前講座のお知らせ～

お世話センターでは、依頼があれば テーマにあった講座支援を行なえます。
あななんサロン・いきいき100歳体操 認知症サポーター養成講座など、
希望があれば お世話センターにご連絡ください。

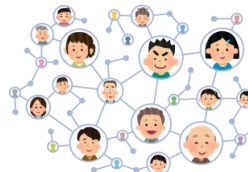
0884-36-3634



関係者とのネットワーク構築

介護を受ける利用者(高齢者)・家族に一番近いのがケアマネ(介護支援専門員)ですが、ケアマネだけでは解決できない様々な課題が増えてきています。

ケアマネタイム(あななんタイム)では、地域や多職種に参加を依頼する場合があります。ご協力よろしくお願いします。



ケアマネタイムで勉強会・交流会や、
ケアマネと地域(民生委員)・多職種・市との
顔が見える関係づくりをしているよ



R3.7.15 全体ネットワーク会議①
「医療連携と地域資源について」
松本隆子先生



R3.12.22 阿南市介護支援専門員ネットワーク会議
事例検討会①



R3.10.13 リーダーワーク連絡会
「包括的支援体制構築に向けて」



R3.12.1、R3.12.13
「課題整理総括表」
松本隆子先生

あななんサロン・いきいき100歳体操 交流会



コロナ禍のため、今年度は交流会を縮小しておこないました。

あななんサロンでは、10/19～10/31 市役所2階ロビーで**パネル展**を行いました。
他のグループの活動を見て『自分たちもやってみよう』と楽しみました。

いきいき100歳体操では、**鶯春夫先生**講演の「フレイル予防・改善に有効ないきいき100歳体操」を楽しみました。90歳以上の参加者には**いきいき幸齢者賞の表彰**、**ゴールドカード**(団欒カードが10枚目)の人には**記念品の贈呈**もありました。



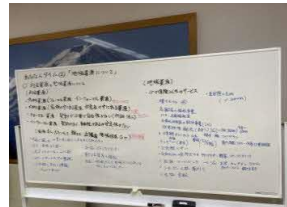
R3.10.28 あななんサロン交流会



R3.11.4 いきいき100歳体操交流会



R3.6.25 あななんタイム①
「防災について」
青木正繁先生(ビデオ)



R3.10.19 あななんタイム②
「地域資源について」



R4.1.18 中南部合同ケア福祉
「ケアプラン新様式について」

家庭内での『感染予防対策』 家庭内では**8つのポイント**にご注意ください。

(一般社団法人日本環境感染学会とりまとめ (2020.2.28) を一部改変)

『感染が疑われる方』が 家庭内にいる場合のポイント

①部屋を分けましょう

◎個室にしましょう！
食事や寝る時も別室にしましょう。
部屋を分けられない場合は、
少なくとも**2m以上の距離の確保**や、
仕切りやカーテンを設置し、
寝るときは頭の位置を互い違いに
しましょう。
◎ご本人は極力部屋から出ないように！
トイレ、お風呂などの共有スペースの
利用を最小限とし、
換気を十分行いましょう。

②お世話はできるだけ 限られた方でしましょう

◎極力一人が担当しましょう！
心臓、肺、腎臓に持病のある方、
糖尿病の方、免疫の低下した方、
妊婦の方などが担当することは
極力避けましょう。

③全員がマスクをつけましょう

◎使用したマスクは他の部屋に
持ち出さない！
◎使用したマスクの表面には触れずに
廃棄しましょう！
◎マスクを外したら必ず石鹸で
手を洗いましょう！

家庭内で普段から注意する 感染予防のポイント

④手洗い・うがいをしましょう

◎定期的に石鹸での手洗いや手指消毒、
うがいをしましょう！

⑤換気をしましょう

◎定期的に換気をしましょう！
エアコンなどの空調や換気扇を回したり、
日中は窓を開けましょう。

⑥手で触れる共有部分を 消毒しましょう

◎共有部分は**薄めた漂白剤**で拭いた後に
水拭きするアルコール消毒！
◎トイレや洗面所は、通常の家庭用洗剤
ですすぎ、**家庭用消毒剤**でこまめに
消毒しましょう！
タオル、食器、箸、スプーンなどは、
通常の洗濯や洗浄で構いません。

⑦汚れたシーツ、衣服を 洗濯しましょう

◎使用したシーツ、衣服は
家庭用洗剤でこまめに洗濯し、
完全に乾かしましょう！

⑧ごみは密閉して捨てましょう

◎鼻をかんだティッシュは、すぐに
ビニール袋に入れ、室外に出すときは
密閉して捨てましょう！

(徳島県県民生活部より)